

北秋田市に残されている建造物や建造物にかかわる文化財のうち、見学希望の多い3ヶ所について、バスで巡るツアーを実施します。

期日 9月29日(土)

時間 8時30分～正午

集合場所 中央公民館前(8時25分)

内容 市公用バスに乗り文化財を巡ります(当バスツアー以外の方への公開はしません)

**第4回北秋田の文化財
建造物めぐりバスツアー**

問 生涯学習課 62-6618

講義「ブータン王国から学ぶこと
〜真の幸せとは〜」

ブータン王国の歴史や文化などを学び、「真の幸せ」を考えます。

期日 9月20日(木)

時間 14時～15時30分

会場 文化会館

講師 西田文信氏(秋田大学国際交流センター准教授)

定員 250人(高鷹大学・一般市民)

参加料 無料

申込締切 9月14日(金)まで

**秋田大学北秋田分校教養セミナー
北秋田市高鷹大学全体講座
&一般公開講座**

問 生涯学習課 62-1130



応募締切 11月30日(金)

※「住所」「氏名」「連絡先電話番号」を添えてお申込みください

**『木精〜えこお〜』
第55号作品募集**

書く生涯学習誌『木精』の作品を募集しています。

体験談、エッセイ、伝聞、詩、小説、短歌、川柳などテーマは問いません。自由に表現してください。

対象 北秋田市在住又は出身の方

原稿 手書きの場合は原稿用紙/パソコンの場合は「Word」A4/長編の場合は400字詰原稿用紙換算で30〜40枚程度/作品にはタイトル、著者名(本名でなくても可)を付記してください

見学場所 胡桃館遺跡出土品収蔵庫、長岐家、金家住宅

対象 小学生以上の方

定員 30人(先着順)

参加料 無料

申込期間 9月3日(月)～28日(金)

**学びの
広場**

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

マイカップ作りに挑戦

～合川公民館公開講座「マイカップ作り陶芸講座」～

公開講座「マイカップ作り陶芸講座」が、7月26日、北秋田市ひまわり陶芸ハウスで行われ、小学生2人を含む12人が、陶芸ひまわりの会の指導のもとマイカップ作りに挑戦しました。

今回は、粘土を思い思いに形作り、陶芸小道具や、木の葉で模様をつけて、自分の名前をいれます。参加者はほとんどが初心者でしたが、暑さを忘れて作品づくりに熱中しました。

この作品は、素焼きから本焼き等を行い、1か月半ぐらいで完成する予定です。参加した小学生は、

カップの他にハシ置きも製作し「早く作品が出来て家族にあげるのが楽しみ」と話していました。



▲自分だけのカップを作る受講生

楽しかった夏の川あそび

～阿仁公民館わんぱくクラブ～

阿仁公民館主催のわんぱくクラブ「川あそび」が8月8日、阿仁川と阿仁公民館で開かれ、児童が川あそびや魚のつかみ取りなどに挑戦しました。

この日児童たちは、公民館支援ボランティア阿求道会の会員や、民生児童委員ら世話人の指導で、荒瀬地内の阿仁川で歓声をあげながらゴムボートで川下りをしたり、箱メガネとヤスを手に魚取りをしました。

その後、阿仁公民館に戻り、流しソーメンで腹ごしらえをし、ゴムボートに水を張った仮設プー

ルでつかみ取りをしたニジマスを塩焼きにしたり、スイカ割りなど夏の遊びを楽しみました。



▲川下りに挑戦する子どもたち

ママと子の交流広場～ママの息抜き広場

～森吉公民館定期講座～

森吉公民館定期講座「ママと子の交流広場」は、入園前の子どもと親子がふれ合うとともに、保護者同士の子育ての情報交換や息抜きできる交流の場になることを願って、今年度初めて開催された講座です。

現在は9組の親子が受講し、読み聞かせボランティアにじいるパレットの皆さんを講師に、子ども同士の自由遊び、絵本の読み聞かせ、親子での手遊びなどで楽しく過ごしています。

次回は9月13日。お気軽にご参加ください。

開催日 毎月第2木曜日 午前11時～11時30分
問合せ 森吉公民館 72-3259



▲親子で楽しく手遊びをする参加者

ふるさとの文化財

54

北秋田市指定史跡(遺跡)

○「長畑地蔵尊」

- ◇所在地 阿仁長畑字長畑92
- ◇管理者 長畑神社(上杉政吉)

阿仁比立内の通称「寺コ」念心庵の第二世住職であった念心の作品です。念心は、享保9年(1724年)志洩内沢から石を運び、人々の安全通行を祈願して地蔵を彫刻し、長畑に三体の地蔵を建立しました。それぞれの地蔵は一里塚に設置され、地域の人々や旅行者が安全をお祈りしたといわれています。

念心は村々の信望が厚く、村民が通行に困っているのを見て、寛文7年(1667年)頃、大又川の右岸の羽立から萱草までの交通難所に、2年の歳月をかけて道を整備したといわれています。

また、繫沢樋滝に「大日様」、長滝に「不動尊」、赤倉に「地蔵尊」を彫刻し、現在も大事にされているといえます。さらに、繫沢道路(大覚野道路)の改修を藩に願い、許可を得て整備するなど地域のためたくさんの偉業を残した人物と言われています。

三体のうち、大きい地蔵は高さ



▲三体の地蔵が並ぶ長畑地蔵尊

▽平成4年3月31日指定文化財
▽資料/「阿仁町史」「阿仁の文化財その1」「北鹿は宝箱」ほか
▽紹介者/北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二

おおよそ170cm、幅75cm、厚さ30cmですが、石の種類は不明です。地蔵尊は新しい屋根付きの建物に安置されており、周囲の草は刈られ階段はきれいに整備されています。さらに上には真新しい長畑神社が建築されています。

◇「念心庵」のあったと言われる場所は、現在比立内地区の共同墓地となっています。墓地内には、よくわかりませんが古く由緒あると思われる二体の石像がありました。